

4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT

RI 第2820 地区

水海道ロータリークラブ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ローターの心
つくりよう 新たな未来を



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011 年度 RI会長
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 4月13日 外部卓話
4月20日 外部卓話

VOL. 48 No. 31 (通算No. 2272)

2011年4月6(水)例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

北村陽太郎会員



「白木蓮」

写真提供: 五木田利明会員

2010-2011年度

会長 白井

豊

幹事 大塚 令 昌

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875

Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.30(No.2271) 3月30日(水)晴れ (司会 北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆

幹事報告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

4月9日(土)、10日(日)の地区大会は中止の連絡が地区より来ております。

また、クラブとしては4月16日(土)に予定しておりました、観劇会は中止とさせていただきます。

先週理事会終了後に常総市副市長と話をしてまいりました。

現在の受入設備(一言主神社式場)

日本間 50坪・洋間 35坪・厨房 16坪・食堂及び談話室 20坪・外 18坪

トイレ室内:女性用5人分・男子用 5+1人

トイレ外用:女性用洋式5人分・和式4人分 男性用11人分+2人分

自転車:大人用 6台 子供用 2台

乳幼児用風呂場、洗濯場及び洗面場 確保

受入者:鈴木茂徳会員・・・9名

施設提供:慶友病院(浴室)・・・担当 五木田益城会員

会長挨拶 白井 豊会長



御挨拶申し上げます。

東日本大震災から20日たちましたが、その被害状況や多くの人々の避難生活、また未だに安否や居場所がわからず、手がかりを捜す人々の姿をテレビや新聞で知る度に心が痛みます。

数日前の朝日新聞の天声人語に夏目漱石の俳句が紹介されていました。

“君帰らず 何処の花を見にいたか”

いつもの年なら桜の開花は、まだか、まだかと待ち遠しく、隅田川の桜、千鳥ヶ淵の桜、靖国神社の桜と“今年もまた会えた!!”と楽しみにしているのですが、今年はどうしても桜を見ても気持ちが沈みがちになりそうです。帰ってこない2万人以上の人々は、どこの桜を見に行ったのでしょうか。

前回、例会のクラブ協議会では、被災者の受け入れや、金銭的、或いは物資の援助についての意見を頂きありがとうございました。

早速に鈴木茂徳会員は9名の方を受け入れられ、大塚幹事は会館を提供され、五木田益城会員は病院のお風呂の使用を申し入れ頂きました。今後も市役所の支援対策本部と連携を図りながら、様々な支援を進めていきたいと思っておりますので、更なるご協力をお願い致します。

さて、理事会での決定事項ですが、今年度の社会奉仕委員会では、昨年のベンチに替えて、みらい平駅前広場の街路灯設置の要望があり、この方向で決定致しました。

先週、義援金をお願いしましたが、ニュージーランド分で31,000円、東北関東大震災の分で46,000円の協賛をいただきました。会員の皆様有難うございました。

また、地区大会中止に伴う地区資金の有効利用を常総市役所・つくばみらい市役所と相談しながら考

4月は雑誌月間です THE WEEKLY REPORT

える、という提案がありましたことをご報告致します。

本日の例会もよろしくお願い致します。

ガバナー事務所からのメール 4月1日付

友好地区・第3350地区（バンコクおよびその周辺地域）から義援金

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素はロータリー活動に格別のご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて関東地方太平洋沖地震に対して多くの地区やクラブからお見舞いをいただいております。

特に上記地区からは当地区内の避難民・被災者の避難施設支援に対して大きな義援金をいただきました。（以下これを「タイ義援金」と呼ぶ）

この「タイ義援金」を皆様のクラブ地域内にある避難施設支援の為に有効にご使用いただきたく思います。

ただしこの義援金は、食糧（ミルク・離乳食を含む）と飲料水に限られております。

添付資料をご覧くださいますと避難民・被災者の入居者数、避難施設名、市町村が記載されています。

早急にこれらの施設を訪問し、ニーズの調査をして下さい。

そしてガバナー補佐を通じてガバナー事務所に支援の内容を報告ください。

「タイ義援金」が有効で効果的に使われることを希望いたします。

緊急連絡 3月22日付

3月14日ガバナー会は34地区から義援金を集め、被災地区に分配すると発表しました。当地区は被災地区です。

しかしその分配時期が4月25日です。これでは被災者救済が大幅に遅れます。

3月20日、ガバナー会の上野 操議長からの緊急電話連絡で、被災地区のガバナーは、その義援金をガバナー会に送金することなく、即地区で使用してよろしいとの連絡がありました。これで救済の即効性が生まれたのです。

各分区・各ロータリークラブの指導者は被災者や避難所の救済支援を計画して下さい。

茨城県は福島原発の被災者15,000人の受け入れを発表しました。

被災者は茨城県内市町村の体育館、公共施設等に分散収容されます。

この期間は数カ月に及ぶと想像されます。また将来地震・つなみ被災者も避難してくることも予想されます。

これらの施設で生活する被災者に対し人道的支援、教育的支援、職業的支援をロータリークラブまたはロータリアンが支援するプログラムを作ってください。

義援金を行政に寄付してすべて終わりということではなくロータリークラブの顔の見えるプログラムを歓迎いたします。

各地区に避難所があります。ここを訪問しニーズを調査し支援プログラムを計画して下さい。

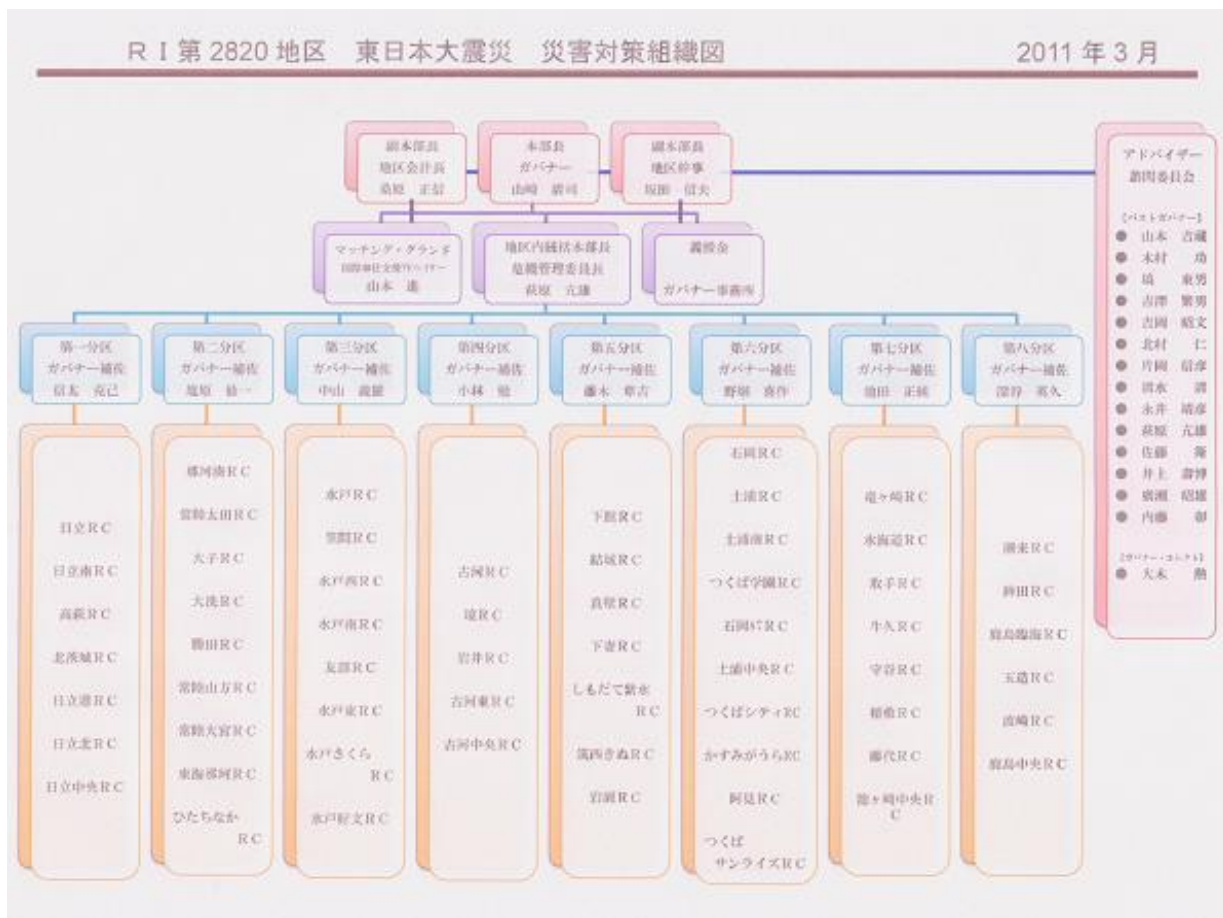
そのための義援金は用意してあります。

人道的支援としては弱者優先でベビー用品、紙おむつ、食糧、食材提供、レンタルトイレ、洗濯機等があります。

教育的支援として被災者児童の教材支援、または被災者のバス旅行で茨城の自然勉強ツアー等があります。

職業的支援としてお医者さんによる巡回健康相談、炊き出し、音楽提供、蕎麦屋等による被災者の夕食サービス（2週間に一回）、床屋・パーマセット等ロータリアンの職業を生かしたサービスもあります。

4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT



出席報告 (古谷榮一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	43名	14名	0名	11名	94.74%

ニコニコボックス 北村英明委員長

入金計 ¥23,000 累計 ¥1,703,000

災害復旧に力を合わせましょう。 白井会員
ガンパロー、日本。 青木(正)会員
片付けが済み、出席出来ました。 染谷(正)会員
東日本震災お見舞い申し上げます。 山牟田会員
次男が大学に合格しました。 武藤会員
しばらく例会欠席が続きました。 熊谷会員
本日早退させていただきます。 田上会員
本日早退します。 石塚(克)会員
先週休みました。 島田会員
その他 山野井・横山 各会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員